

< 頭語と結語の対応表 >

	頭語	結語
ふつうの手紙	一筆申し上げます	敬具 ごめんくださいませ かしこ(女性用)
	拝啓 拝呈 啓白	敬具 拝具 敬白
改まった手紙	謹んで申し上げます	敬具 かしこ(女性用)
	謹啓 謹呈 恭啓	敬具 頓首 謹白
前文を省略する場合	前文お許しください 前略ごめんください	かしこ かしこ(女性用)
	前略 冠省 略啓	草々 早々 不一
急用の手紙	とり急ぎ申し上げます	ごめんくださいませ さようなら
	急啓 急呈 急白	敬具 草々 不一
返信の手紙	お手紙拝見しました	お返事まで かしこ(女性用)
	拝復 復啓 謹復	敬具 拝具 敬白
重ねて出す場合	たびたび失礼ながら 重ねて申し上げます	ごめんくださいませ さようなら
	再啓 再呈 追啓	敬具 敬白 拝具
初めて出す場合	初めてお手紙さしあげます	敬具 かしこ(女性用)
	拝啓 啓白 拝白	敬具 敬白 拝具

< 時候のあいさつ (参考例) >

1月 (睦月：むつき)

頌春の候 新春の候 寒に入り 厳寒の候
初春にふさわしく、のどかな天氣が続いています
風花の舞う今日この頃でございます

2月 (如月：きさらぎ)

晩冬の候 向春の候 余寒の候 梅花匂う頃
梅のつばみもふくらみかけてまいりました
春一番が吹き、寒さもようやく和らいできました

3月 (弥生：やよい)

早春の候 陽春の候 春和の候 霞立つ春
ひと雨ごとに寒さもゆるみ
日ざしが春のおとずれを告げる頃となりました

4月 (卯月：うづき)

仲春の候 春暖の候 桜花爛漫の候 桜花匂う頃
ようやく草木萌えいずる季節になりました
すっかり春めいてまいりました

5月 (皐月：さつき)

晩春の候 薫風の候 新緑の頃 薄暑の候
風薫るさわやかな季節となりました
卯の花に夏を思う頃となりました

6月 (水無月：みなづき)

向暑の候 入梅の頃 長雨の候 初夏の候
雨に紫陽花の花が鮮やかに映る季節となりました
梅雨明けの待たれるこの頃

7月 (文月：ふみづき)

盛夏の候 仲夏の候 真夏の候 早星の候
梅雨明けの待たれる今日この頃
空の青さが夏らしく輝きを増してきました

8月 (葉月：はづき)

残暑厳しき折 晩夏の候 暮夏の候 新涼の候
立秋とはいえ、まだまだ暑い日が続きます
虫の音に秋のおとずれを感じる今日この頃です

9月 (長月：ながつき)

初秋の候 爽涼の候 月愛する頃 白露の候
秋風が立ちはじめ、しのぎやすい頃となりました
コスモスの花が秋風に揺れる季節となりました

10月 (神無月：かんなづき)

仲秋の候 清秋の候 秋冷の候 紅葉の頃
すがすがしい秋晴れの今日この頃
木々の葉も鮮やかに色づいてきました

11月 (霜月：しもつき)

晩秋の候 向寒の候 落葉舞う頃 初霜の候
秋も深まり朝夕はめっきり冷え込む様になりました
冬が駆け足で近づいてまいりました

12月 (師走：しわす)

師走の候 寒冷の候 初氷の候 年の瀬を迎え
寒さも日毎に増します今日この頃
年も押しせまり、何かと忙しい頃となりました